

# 一 般 質 問 通 告 書

原村議会議長 芳澤 清人 様

※受付番号 令和 年 月 日

原村議会議員 半田 裕

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
学校応援団の活用を	学校応援団の成果は	教育長
	学校応援団と学校の情報共有が重要と考える。部会ごとに窓口となる職員を配置してはどうか。	教育長
原村保育の必要性等の認定に関する規則の一部を改正する規則について、労働時間の下限を48時間から64時間に改める件について。	改正した理由は。	教育長
	どの程度の保護者へ影響があるか（64時間未満で預けている家庭がどの程度あるのか。	教育長
	時間の変更にあたり、対象となる家庭への聞き取りや子ども子育て支援会議等での検討など住民の声を聞くことをしたか。行った場合どのような声・議論があったか。	教育長
	今回の改正による村の負担減は（人的、財政的）どの程度見込まれるか。	教育長
	子育て環境の充実に力を入れていくとしている中、本当に必要な改正と考えるか。再度検討しては。	教育長・村長
原村の特色のある教育の実現のため、原村学の充実を	原村学の成果は。子どもたちの学びにどのような影響を与えているか。	教育長
	毎年子どもたちがそれぞれの学びを活かし主体的に活動をしていくためにはある程度自由に使える予算が必要だと考えるが原村学に対しての予算付けはどのようなになっているか。	教育長
	原村学の充実のためにふるさと寄付金の活用が有効だと考えるがどうか。	教育長
	中学生議会より、村のPRのための活動（インスタグラム・CM作成）の充実のためにカメラと編集ソフトの導入の要望があった。授業だけでなく、学校での記録にも活用することのできる一眼レフカメラ等の導入は有効と考えるがどうか。	教育長